

消防 鹿角

第33号 平成24年 秋冬号
編集・発行：鹿角広域行政組合消防本部・消防署
秋田県消防協会鹿角支部

鹿角広域行政組合消防本部管内
出動件数
平成24年1月～平成24年9月末
総出動件数 1,259件

①火災	19件
②救急	1,071件
③救助	41件
④自然災害	32件
⑤遭難捜索	16件
⑥その他	80件

平成24年度秋田県総合防災訓練 (詳細記事は裏面に)



写真 自主防災会バケツリレーによる消火訓練



秋の火災予防運動が始まります

これからの季節は、暖房器具などの火を使用する機会が多くなります。ちょっとした不注意で、思わぬ火災を引き起こすことがありますので火の取扱いには注意しましょう。

※火災予防週間中の7時と19時には、サイレン又は警鐘が鳴ります。

火災と間違わないようにご注意ください。

消防団による火災想定訓練が行われます。

- ①場所：鹿角市・花輪：級ノ木集落センター
八幡平：八幡平小学校
小坂町・川上公民館

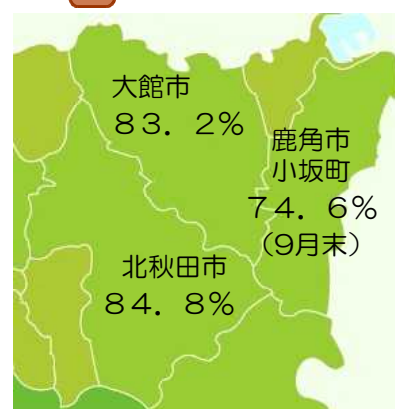
- ②日時：平成24年11月4日(日) 早朝

また、訓練後の午前中に消防車による防火パレードを行います。

全国統一防火標語 消すまでは 出ない行かない 離れない

火災予防週間
平成24年11月4日(日)
～11月10日(土)

住宅用火災警報器を設置しましょう



H24.6.1現在
全 国…77.5%

秋田県…75.8%

能代市…87.0%
(県内設置率No.1)

平成23年6月に設置が義務化されて1年以上たちますが、約25%のご家庭でまだ火災警報器の設置がされていません。

設置することで火災を早期に発見し、逃げ遅れを未然に防ぐことができます。設置されていないお宅は、早急に設置してください。

消防通信 龍吐水 りゅうどすい

インフルエンザに注意！

これからはインフルエンザが流行しやすい季節になります。次のことに注意して予防しましょう。

- ① 栄養と休養を十分取る。
- ② 人混みを避ける。
- ③ 適度な温度、湿度を保つ。
- ④ 外出後の手洗いとうがいの励行。
- ⑤ マスクを着用する。



インフルエンザは風邪とは違う感染症です。予防接種を受け、症状が出たら医師の診断を。

雪下ろし作業にご注意を！

安全な除雪作業をするために、次のことに注意しましょう

- ① 安全な服装で作業！
- ② 命綱・安全帯を正しく装着！
- ③ 2人以上で作業！
- ④ はしごはしっかり固定！
- ⑤ 足場には特に注意！
- ⑥ 屋根の雪のゆるみに注意！
- ⑦ 使いなれた除雪道具を使用！
- ⑧ 無理な作業は止めましょう！



消防署では自治会単位で命綱の結び方を指導しています。ご希望の自治会は消防署へご連絡ください。

災害情報メール配信しています

鹿角市、小坂町で発生した災害情報を携帯電話やパソコンにeメールで配信しています。

登録のしかたは市・町のメールアドレスへ空メールを送信するだけ！
返信されたメールに記載されたURLへ接続し、希望する情報をチェックし、登録完了です。
氏名や連絡先を入力する必要はありません。
右のQRコードでもURLを取得できます。

詳しくは、鹿角市・小坂町のホームページをご覧ください。

- ・消防団員の方は消防署でも登録できます。
- ※消防団員の方が登録する際は、消防署へご連絡下さい。

情報配信メール登録用eメールアドレス

鹿角市：e-kazuno@xpressmail.jp 小坂町：e-kosaka@xpressmail.jp

メール登録用QRコード

鹿角市



小坂町



火災・救急は119番へ!!

★消防本部が知りたい 4つのポイント★

1. 火事ですか?救急ですか?

まずあわてずに、火事か救急かを言って下さい。



2. 住所はどこですか?

わからない場合は、目標となる建物や交差点、橋などを言って下さい。

3. 誰が(何が)どうしましたか?

急病、けがなど、具体的にはっきりと言って下さい。



4. あなたの名前と電話番号は?

状況確認のため、消防署から電話をかけなおすこともあります。

119番へ通報することにより、一般電話で通報するよりも迅速な対応が可能です。また、一般電話は話し中になる場合がありますが、119番は通報が重なっても対応することができます。
火災等の問い合わせは23-5601へ。

消火器の事故防止!

近年、長期間放置されて腐食した消火器の破裂によるケガや死亡事故が発生しています。

消火器は非常に高い圧力で消火薬剤を押し出す仕組みとなっています。

サビ等が発生した場合、圧力に耐えきれず破裂する恐れがあります。



消火器にサビやキズ、変形がある場合、大変危険ですので絶対に使用しないでください。

確認!



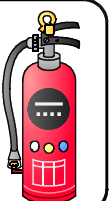
古い消火器の廃棄方法 Q&A

Q: どう処分すればいいのですか?

A: 消火器は一般家庭ゴミとしては回収に出すことは出来ません。消火器取扱い業者に廃棄処分の依頼が必要です。

Q: 廃棄料金はかかるのですか?

A: 原則として廃棄費用がかかります。種類によっても金額が異なりますので、取扱い業者にお問い合わせください。



その他不明な点は消防署へ
お問い合わせください。

注意

『暖房器具』

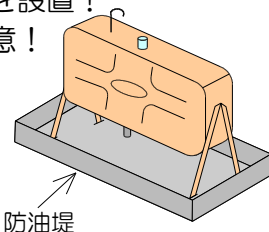
- ①火のついたまま給油をしない!
- ②就寝時、外出時は火を消す!
- ③ストーブのそばで遊ばない!
- ④ストーブの上に洗濯物を干さない!
- ⑤火をつけたままストーブを動かさない!
- ⑥地震の時は、揺れがおさまってから火を消す!



※毎年、暖房器具による火災が発生しています。
十分注意して使用しましょう。

『ホームタンク』

- ①器具、配管に腐食や亀裂がないか確認!
- ②小分けする際はその場を離れない!
- ③漏れたときに備え、防油堤を設置!
- ④除雪や落雪による破損に注意!
- ⑤バルブの閉め忘れに注意!



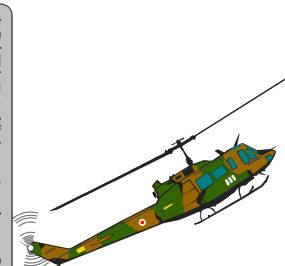
※漏れてしまったらすぐに
消防署へ連絡!

平成24年度秋田県総合防災訓練

「平成24年度秋田県総合防災訓練」が8月30日に鹿角市を主会場に開催されました。市内の民間企業や学校、秋田県警や自衛隊などの多数の機関が訓練に参加して様々な訓練を実施しました。



花輪高生ボランティアによる応急救護訓練
(けが人役は尾去沢中生徒)



航空自衛隊によるけが人の吊り上げ救助訓練

列車事故対応訓練に到着し打合せをする
秋田DMAT (災害派遣医療チーム)



陸上自衛隊による孤立集落救出訓練
(尾去沢蟹沢から米代川を横断)



消防署救助隊と秋田県警機動隊による
多重衝突事故救助訓練



鹿角市消防団員による危険物施設
火災防ぎょ訓練

秋田県総合防災訓練に参加して

実際に災害を想定した中でのレポートや放送は想像以上に難しく、様々な課題が発見され、とてもいい経験の場となりました。

災害が発生しなければ一番いいのですが、「イザ」というときはこの経験を活かしていきたいと思います。

鹿角コミュニティFM開局準備チーム 安保 朗 さん

